

## 道の駅いぶすき再整備における公募設置管理制度（Park-PFI）導入に関する マーケットサウンディング調査（令和7年度2回目）の結果概要

公募設置管理制度（Park-PFI）を活用した道の駅いぶすきの再整備事業において、市場性の有無や、民間事業者がより参加しやすい公募条件などを把握・整理するために、民間事業者の皆様から様々な提案や意見をお聞きするマーケットサウンディング調査を実施しました。

本調査の結果をとりまとめましたので、その概要を公表します。

### 1 実施概要

#### (1) 調査対象

道の駅いぶすき（指宿市小牧 52 番地 4）

#### (2) 実施状況

実施項目	実施スケジュール	参加事業者数
個別対話	令和7年10月中旬～12月下旬	5事業者 (市内1社、県内2社、県外2社)

### 2 結果概要

個別対話を行った事業者から以下のような意見がありました。

- ・ Park-PFI の活用による整備は、民間事業者にとって投資費用の回収の面などリスクが高いため、補助金等の支援を手厚くしてほしい。
- ・ 公募対象公園施設に、地場産品（指宿市内等で生産された農水産物等）の直売所を設置することは支障ない。ただし、販売手法等は民間事業者の自由な発想で運営したい。
- ・ 特定公園施設の管理運営に係る指定管理料の増額を検討していただきたい。
- ・ 再整備期間中、地場産品を販売できる機会を設けるべきではないか。

その他、本サウンディング調査で公表した公募設置等指針（案）に対して、さまざまな要望や提案をいただきました。

### 3 今後の予定

今回いただいたご提案やご意見を参考に、市としての整備方針をとりまとめ、令和8年2月以降に、公募の開始（公募設置等指針の公表）をする予定です。